昭和44年11月28日　第三種郵便物認可

平成30年7月25日（水）12976号

NIKKAN KINZOKU
日刊金属

株式会社 日刊金属
本　社　〒530-0043
大阪市北区天満2丁目12番3号
ヴィレッジリバー南森町 3階E号
TEL （06）6353-7831（代表）
FAX （06）6353-7832
東京支社　〒140-0001
東京都品川区北品川1丁目9番7号
トップルーム品川1015
TEL （03）6869-9983（代表）
EMail info@nikkankinzoku.co.jp
WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12カ月 72,000円（税別） 6カ月 36,000円（税別）　データ配信料 12カ月 84,000円（税別） 6カ月 42,000円（税別）

上半期の銅電線出荷数量速報値

自動車と建設・電販がプラス
0.5％増の34万トン

（一社）日本電線工業会は、2018年上半期（1～6月）の銅電線出荷数量（速報値）を発表し、前年同期比0.5％増の33万9,351トンだった。6月分については速報値ベースでの集計。

内需向けは32万8,147トンで前年同期比0.2％のマイナス。輸出は同26.0％増の1万1,204トンで、輸出向けの伸びが全体を押し上げた。主要部門別では、6部門中プラスは建設・電販と自動車のみ。建設・電販向けは、1.1％増の15万7,656トン。建設・電販は、国内需要の息切れ感から1月から3月まで前年実績を下回っていたが、4月からは持ち直し傾向にあり、3か月連続のプラスとなっている。自動車向けは7.0％増の4万1,165トン。車載需要の伸びを受けて出荷量は今年に入っても対前年比でプラスが続いているが、6月は3.6％減となった。一方、マイナスとなった4部門では、電気機械が0.5％減の7万4,087トン。電気機械向けは、1～4月とマイナスが続き、5月はプラス転換したものの、6月は再び減少に転じた。電力（7.0％減）とその他内需（7.1％減）、通信（13.5％減）は、上半期の需要が低迷した。

18年上半期 の銅電線出荷数量（速報値）

	出荷数量（トン）	前年同期比（％）
通信	4,910	▲13.5
電力	24,638	▲7.0
電気機械	74,087	▲0.5
自動車	41,165	7.0
建設・電販	157,656	1.1
その他内需	25,691	▲7.1
内需計	328,147	▲0.2
輸出	11,204	26.0
合計	339,351	0.5
心線販売	173,717	0.4

▲はマイナス

アルミ電線

電力	10,435	▲10.6
その他内需	3,567	3.1
輸出	1,364	190.2
合計	15,366	▲3.0

▲はマイナス

アルミ電線の上半期出荷数量は、前年同期比3.0％減の1万5,366トン。電力向けは1万0,435トンで10.6％のマイナス、心線販売は同0.4％増の17万3,717トンだった。

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬
中川金属精錬所
代表者　中 川 譲 治
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1−6−22
TEL 06−6561−3759(代表)

日刊金属 既刊収録サイト
https://nikkankinzoku.co.jp/

18年6月の銅電線出荷数量（速報値）

日本電線工業会が発表した2018年6月の銅電線出荷数量（速報値）は、前年同月比3.5％増の5万9,700トンだった。主要用途の建設・電販向けが5.8％増で3か月連続のプラスと堅調だった。

	出荷数量（トン）	前年同期比（％）
通信	800	▲9.1
電力	4,300	3.9
電気機械	13,000	▲1.3
自動車	6,800	▲3.6
建設・電販	27,900	5.8
その他内需	4,800	4.8
内需計	57,600	2.5
輸出	2,100	43.0
合計	59,700	3.5
心線販売	30,700	▲1.0

▲はマイナス

アルミ電線		
電力	1,300	▲21.6
その他内需	500	▲0.4
輸出	300	1900.0
合計	2,100	▲3.4

▲はマイナス

海上エコ輸送に貢献「エコシップ・モーダルシフト優良事業者」に認定　アルミネ

国土交通省は、海上貨物輸送を一定水準以上利用してCO２削減に取り組んだ荷主や物流事業者を認定する「エコシップマーク認定事業者」で、2017年度の「エコシップ・モーダルシフト優良事業者」を選定した。非鉄金属関連では、アルミネ（大阪市西区）が荷主として選ばれた。

選定理由について、国土交通省は、アルミネが自然環境に配慮してアルミニウム地金を溶解・成分調整して、各種材質の製品を製造し、地球の環境保全に努めていると指摘。さらに、かなり早い段階からフェリーを使った海上輸送に着目し、トレーラーによる「無人航送」システムに取り組んできた点を評価した。同社の主要輸送品目は、ワイヤーロッド、アルミ板、コイル、アルミ棒で、推薦者は名門大洋フェリー。

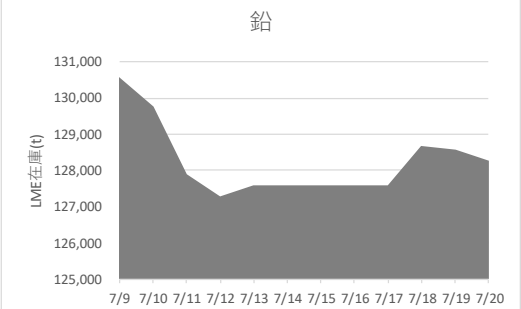
優良事業者ではこのほか、アルミ建材等生活用品大手・ＬＩＸＩＬグループのＬＩＸＩＬ物流が、リクシル形材・空パレット・SORBOX・梱包資材の海上輸送で認定を受けた。推薦者はアルミネと同様、名門大洋フェリー。

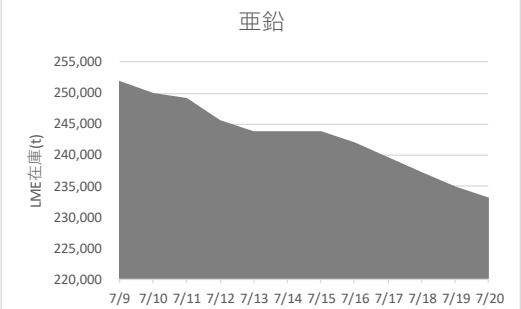
「エコシップマーク認定事業者」は、「エコシップマーク」を梱包材、車体等に表示することが可能となる。国土交通省は、海上輸送を通じた環境対策に貢献する企業としてのイメージアップに役立てることができるとして、モーダルシフトの更なる促進を図る。

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで
Ogico OHGITANI Corporation
銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般
株式会社 扇谷
本　社　大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号 tel:06-6444-1521～1530
東京支社　東京都千代田区神田錦町3丁目15番地 tel:03-5282-4800
名古屋支社　名古屋市中村区名駅3丁目16番22号 tel:052-571-2005
海　外　シンガポール・香港・タイ・台湾・マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム
http://www.ogico.co.jp

日刊金属
購読料　12カ月　72,000円（税別）
　　6カ月　36,000円（税別）
外電配信料　12カ月　84,000円（税別）
　　6カ月　42,000円（税別）

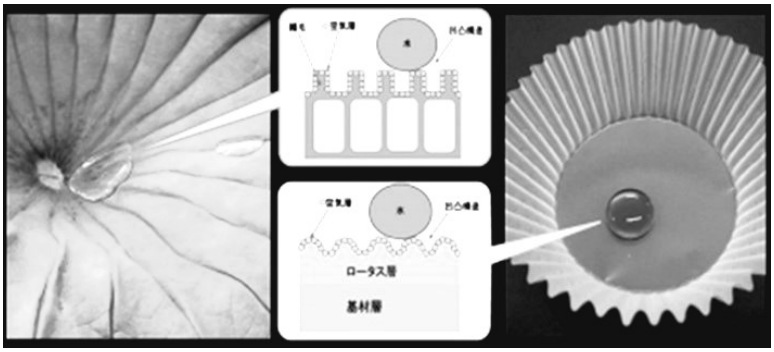
LME認定倉庫在庫量推移　2018年7月9日～7月20日（現地）





東洋アルミ

精液成分郵送検査キット向け 超撥水性素材の採精カップ開発



カムカムカップの構造

東洋アルミニウム（山本博社長）は、男性の精液成分の検査用に採精カップ「ComeCumCup」（カムカムカップ）を開発した。カムカムカップは、検体検査などを手掛けるダンテがこのほど発売した精液成分の郵送検査キット「BUDDY　CHECK」のキットに採用された。

東洋アルミは、カムカムカップにハスの葉の構造をヒントに開発した超撥水性素材を使用。蓮の葉の表面にある疎水性の微細な凹凸構造が超撥水性の機能を果たす。これにより、粘性の高い精液であっても非常によく弾き、スポイト等を使わなくとも提出用チューブにほぼ全量を入れることが可能となった。

東洋アルミは、同様の空気層を含む凹凸構造（フラクタル構造）を素材表面に施すことで、超撥水性を人工的に実現した技術「TOYAL　LOTUS」を開発しており、カムカムカップはこの超撥水技術をベースに生み出された。

ダンテは、広島大学発のベンチャー企業。同社のBUDDY CHECKは、男性の妊活応援を目標に、精液の液体部分である「精しょう」が精子の運動と受精能力に大きく影響することに着目した精液成分の郵送検査キット。健康診断や病院、不妊治療などで行われる通常の精液検査は精液中の精子の数や運動性を分析しているが、ダンテは精液中の「精しょう」を見ることで精子の持久力などパフォーマンスに影響を与える成分に着目した。なお、BUDDY CHECKは、不妊など病気の診断用途ではない。

鋳物用銅合金地金

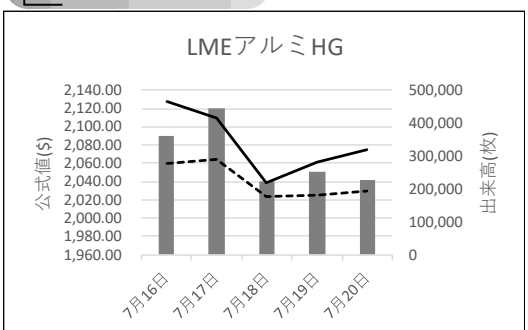
特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等

角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

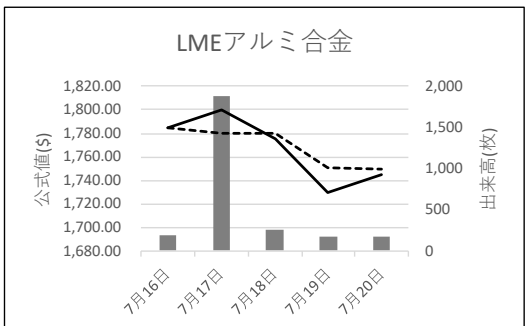
京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電　話　0774−43−6700(代表)

LME公式値週間推移　7月16日～7月20日（現地）



	7月16日	7月17日	7月18日	7月19日	7月20日
出来高	359,644	446,309	221,317	250,376	228,455
直物	2,127.50	2,109.75	2,039.00	2,061.00	2,074.75
先物	2,059.50	2,064.75	2,024.00	2,024.50	2,030.00

出来高　直物　先物



	7月16日	7月17日	7月18日	7月19日	7月20日
出来高	190	1,876	260	174	172
直物	1,785.00	1,800.00	1,775.00	1,730.00	1,745.00
先物	1,785.00	1,780.00	1,780.00	1,751.00	1,750.00

出来高　直物　先物

鉛建値1万1,000円引き下げ29万6,000円
7月の月内建値平均は31万3,000円

三菱マテリアルは24日、電気鉛建値を1万1,000円引き下げ29万6,000円とすると発表した。2018年7月の月内建値平均は31万3,000円。

24日入電のLME鉛相場のセツルメントが2､140.00ドル、同日の東京外国為替市場の米ドルTTSレートは112.27円、この値で換算した採算価格は24万0,300円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万5,700円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2018年

□1月	351(4) 344(18)	平均347.3
□2月	344(1) 333(21)	平均340.5
□3月	330(1) 317(7) 308(20)	平均316.0
□4月	316(2)	平均316.0
□5月	316(1) 324(22)	平均319.0
□6月	329(1) 339(7) 329(19)	平均333.0
□7月	329(2) 322(10) 307(17) 296(24)	平均313.0

故銅市況

24日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前週末の6,073.00ドルより80.00ドル高の6,153.00ドル。この日の直物後場買値は、前週末の6,117.00ドルより4.00ドル高の6,121.00ドル。カーブ取引は前週末の6,147.00ドル～6,148.00ドルより17.00ドル～17.50ドル安の6,130.00ドル～6,130.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（7月限）は、前日の274.60セントより0.90セント安の273.70セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（8月限）は、前日の4万8,290元より480元高の4万8,770元。24日の東京為替市場TTSレートは、前日の111.96円より0.31円の円安ドル高の1ドル＝112.27円。NYカーブLME先物比は22.50ドル安。24日に入電したLME銅相場のセツルメントは6,153.00ドル。この値と24日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の71万9,000円より1万1,000円高の73万円。この日、電気銅建値は72万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が587～592、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは568～573、並銅は507～512、込銅（高品位＝約97%）は467、セパは456～461。コーペルは要り用筋で447、それ以外は439ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋442、それ以外425～450どころの値頃。並青銅鋳物削粉は440～445どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が590～595、上銅新くずが557～577、普通上銅が524～534、2号銅線が530～540、並銅が495～496、込銅(90-93%)が454～421、下銅が308～358、セパが423～433、コーペルが379～419、黄銅棒地が435～440、黄銅削粉が383～430、黄銅ラジが334～342、交叉ラジが320～331、黄銅銅鋳物が358～365、送りが200～215、上青銅鋳物が450～466、並青銅鋳物が442～455、上青銅鋳物削粉が447～466、並青銅鋳物削粉が440～444どころ。

為替動向

23日から24日にかけての外国為替市場で、円相場は1ドル＝111円台前半での取引となった。

23日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝111.40円～111.50円、前週20日の同時刻比0.40円の円高・ドル安だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.15円の円高・ドル安、1ドル＝111.28円～111.38円で取引を終了した。

日銀が長期金利の誘導目標を柔軟化するとの報道を受け、日本の長期金利が上昇し、ニューヨーク市場では円買いが進んだ。米トランプ大統領のドル高批判のほか、米中貿易摩擦激化への警戒感が市場の中に依然根強いことも低リスク通貨とされる円の買いを誘った。一方、米長期金利も上昇したことで、円の上値は抑えられた。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、111.10円～111.54円だった。

24日の東京外国為替市場、午前9時の気配値は1ドル＝111.45円～111.48円、前日の17時時点に比べ0.49円の円安・ドル高。

日米金利差の拡大をにらんだ円売り・ドル買いが朝方から先行した。前日に日本の長期金利が上昇したが、米長期金利も上昇していることから、ニューヨーク市場で出た日米金利差の拡大観測は後退した。

新　断
新ダライ
高価買取します。
㈱エイワ産業
〒577-0536　東大阪市渋川町 2-2-2
☎　06-7891-8180
FAX 06-7891-8170

場況

LME銅は続伸　カーブ取引は反落
COMEX銅相場も反落　SHFE銅相場は反発
LME非鉄相場はほぼ全面高　亜鉛現物は公式値ベースで反落
アルミは米高官のルサールへの制裁解除言及、ショート決済進み続伸

24日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前週末の6,072.50ドルより79.00ドル高の6,151.50ドル。3か月物も、前週末の6,098.00ドルより82.50ドル高の6,180.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、ほぼ横ばいおよそ25万5,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（7月限）は、前週末の274.60セントより0.90セント安の273.70セント。カーブ取引は、前週末の6,147.00ドル～6,148.00ドルより17.00ドル～17.50ドル安の6,130.00ドル～6,130.50ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（8月限）は、前週末の4万8,290元より480元高の4万8,770元。

錫は続伸

LME錫相場の直物は、前週末の1万9,462.50ドルより182.50ドル高の1万9,645.00ドル。3か月物も、前週末の1万9,430.00ドルより115.00ドル高の1万9,545.00ドル。

鉛も続伸

LME鉛相場の直物は、前週末の2,099.00ドルより40.75ドル高の2,139.75ドル。3か月物も、前週末の2,120.25ドルより38.75ドル高の2,159.00ドル。

亜鉛はまちまち

LME亜鉛相場の直物は、前週末の2,634.50ドルより16.25ドル安の2,618.25ドル。3か月物は、前週末の2,582.50ドルより5.75ドル高の2,588.25ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(7月後半)

2S＝200円～208円、63S＝197円～201円、アルミホイール(1P)＝192円～197円、ビス付サッシ＝146円～150円、エンジンコロ＝152円～154円、込合金(機械鋳物)＝148円～150円、缶プレス(ソフト)＝115円～130円。

関西地区(７月後半)

2S=195円～203円、63S=193円～197円、52S=205円～209円、印刷版=198円～203円、アルミホイール(１P)=181円～186円、ベースメタル=205円～210円、機械鋳物=152円～157円、ダライ粉=127円～129円、ビス付サッシ=147円～152円、缶プレス=133円～138円。

鉛
鉛滓・鉛管板屑
株式会社 國樹商店
〒556-0011 本　社 大阪市浪速区難波中1-16-8
電話　06-6649-0045 代表
〒556-0011 工　場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
電話　06-6561-7331~2

アルミは続伸　アルミ合金は上伸　北米特殊アルミ合金も上伸

LMEアルミ相場の直物は、前週末の2,074.75ドルより54.25ドル高の2,129.00ドル。3か月物も、前週末の2,030.00ドルより46.50ドル高の2,076.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前週末の1,745.00ドルより40.00ドル高の1,785.00ドル。3か月物も、前週末の1,750.00ドルより40.00ドル高の1,790.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前週末の1,665.00ドルより7.50ドル高の1,672.50ドル。3か月物も、前週末の1,695.00ドルより10.00ドル高の1,705.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前週末のおよそ120万8,000トンより約1,000トン増のおよそ120万9,000トン。

米高官がロシアのアルミ生産大手ルサールへの制裁解除に言及した。米国のルサールへの制裁が解除されれば、供給不足懸念が緩和するとみられショートカバーによる買いが入った。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の直物は、前週末の13,422.50ドルより15.00ドル高の13,437.50ドル。3か月物も、前週末の13,520.00ドルより7.50ドル高の13,527.50ドル。

LME公式値（単位：ドル）／7月23日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	6,151.50	19,645.00	2,139.75	2,618.25	2,129.00	1,785.00	1,672.50	13,437.50
	前営業日比	79.00	182.50	40.75	▲ 16.25	54.25	40.00	7.50	15.00
先物	公式値	6,180.50	19,545.00	2,159.00	2,588.25	2,076.50	1,790.00	1,705.00	13,527.50
	前営業日比	82.50	115.00	38.75	5.75	46.50	40.00	10.00	7.50

海外非鉄金属相場

(7月24日 入電 ・ 現地 7月23日)

１ロット＝銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫５トン、アルミ合金20トン、ニッケル６トン
セツルメント＝現物・前場・売

	前場 買	前場 売	後場 買	後場 売
銅ＡＧ				
現　物	6150.0	6153.0	6121.0	6123.0
前日比		80.0	4.0	
先　物	6180.0	6181.0	6150.0	6152.0
出来高				102,763
錫ＨＧ				
現　物	19640.0	19650.0	19595.0	19645.0
前日比		175.0	0.0	
先　物	19540.0	19550.0	19500.0	19550.0
出来高				2,666
鉛				
現　物	2139.5	2140.0	2131.5	2133.5
前日比		40.0	14.0	
先　物	2158.0	2160.0	2150.0	2152.0
出来高				43,113
亜鉛ＳＨＧ				
現　物	2618.0	2618.5	2604.0	2606.0
前日比		▲ 16.5	▲ 18.5	
先　物	2588.0	2588.5	2577.0	2579.0
出来高				89,646
アルミＨＧ				
現　物	2128.0	2130.0	2085.5	2087.5
前日比		55.0	16.5	
先　物	2076.0	2077.0	2067.0	2069.0
出来高				240,148
アルミ合金				
現　物	1780.0	1790.0	1781.5	1791.5
前日比		40.0	40.5	
先　物	1785.0	1795.0	1785.0	1795.0
出来高				296
北米特殊アルミ合金				
現　物	1670.0	1675.0	1670.0	1680.0
前日比		5.0	9.0	
出来高				513
ニッケル				
現　物	13435.0	13440.0	13375.0	13400.0
前日比		15.0	▲ 15.0	
先　物	13525.0	13530.0	13475.0	13500.0
出来高				48,718

フリー・マーケット

■米国生産者価格

銅(セント/ポンド)			
銀(セント/オンス)ＨＨ社	1542.0		

■ＮＹ相場

取引業者銅(セント/ポンド)	256.4	～	257.4
２号銅線くず(セント/ポンド)	353.35	～	357.35

■ロンドン相場（ドル）

金（オンス）	1225.0		
アンチモン99.6%（トン）	8000	–	8300
ビスマス99.99%(ポンド)	4.50	–	5.00
カドミウム99.99%(ポンド)	1.30	–	1.35
インジウム99.97%(キロ)	280	–	310
セレニウム99.5%(ポンド)	18.60	–	19.50
スポンジチタン99.5%(キロ)	7.30	–	8.00
フェロモリブデン欧州産(キロ)	26.80	–	27.60
コバルトカソード99.8%(ポンド)	39.50	–	40.20
マグネシウム中国産99.9%(トン)	2400	–	2600
タングステンAPT(MTU単位)	350	–	355
タンタル鉱石30-35%(ポンド)	105	–	110

■ＫＬＴＭ錫（Ｍドル／キロ、出来高トン）

	(23日)	(24日)
相　場	79.25	79.44
出来高	29	18
ドル建て価格	19530	19530
ＯＤレート	3.7600	3.7600
Ｍ$／ＵＳ$レート	4.0580	4.0676
採算円／キロ	2365	2377
US$採算円／キロ	2191	2197

ＬＭＥ在庫（トン）	在庫	増減
銅	254,700	▲ 625
錫	3,210	60
鉛	127,375	▲ 900
亜鉛	250,400	17,200
アルミ	1,209,275	875
アルミ合金	12,520	0
北米特殊ＡＬ合金	158,120	▲ 140
ニッケル	260,718	1,452
コメックス銅在庫（トン）	214,654	▲ 1,330
上海在庫（トン） 銅	211,319	▲ 23,377
(7／20 現在) アルミ	911,548	▲ 6,107
亜鉛	54,083	▲ 3,933
鉛	14,468	2,469
ＮＹカーブ 銅	6127.00 ～ 6128.00	▲ 24.00
アルミ	2064.00 ～ 2065.00	22.50

ＮＹコメックス相場

出来高：１ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
7月限	273.70	1224.0	1536.8	825.8	910.00
8月限	274.00	1225.6	1538.4	828.3	910.60
9月限	274.65	1228.0	1542.5	829.6	902.60
10月限	275.45	1229.7	-	831.0	-
11月限	276.25	-	-	-	-
前 日 比	▲ 0.90	▲ 5.5	▲ 12.2	2.2	13.70
出 来 高	101,292	394,603	62,193	-	4,652

上　海　相　場 トン当たり元、１ロット＝５トン・増値税込

	銅	アルミ	亜鉛	鉛
8月限	48770	14120	21565	18860
9月限	48870	14175	21310	18450
前　日　比	480	145	170	▲ 35
出　来　高	75506	41812	75608	38108

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

為替相場	LME（円ベース/キロ）						COMEX	上海 元・円（前日）＝ 16.69			
ドル・円	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛	鉛
ＴＴＳ	6153	19650	2140	2619	2130	13440	274	48770	14120	21565	18860
112.27	6191	2406	277	334	251	1709	722	814	236	360	315
+0.31	+ 5474	+ 26	+ 6	- 1	+ 7	+ 5	+ 0	- 3	+ 0	- 2	- 4

非鉄金属製品相場

(7月24日調べ)　(キロ当たり)◎上げ　◆下げ

伸銅品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	940	970
建築用0.3ミリ	950	980
銅大板2×1×2	1110	1170
銅管(ベース)	1130	1150
水道用管(m当たり)13ミリ	810	830
銅棒25ミリ	920	960
銅条1.5×100	930	950
銅線0.9ミリ	1000	1030
銅帯6×50	920	970
銅平角線	1200	1190
黄銅小板2.0ミリ	800	820
〃　0.3ミリ	820	820
黄銅大板2×1×2	970	1020
黄銅管	1350	1290
復水器用黄銅管	1345	1345
黄銅棒快削25ミリ	670	670
六角棒	710	700
四角棒	740	730
鍛造用	720	710
ネーバル	810	810
高力	810	810
黄銅線6ミリ	995	1025
黄銅平角線ロール仕上	1200	1240
黄銅条1.5×100	785	815
リン青銅板一般用1.0ミリ	1980	1960
〃　バネ用0.3ミリ	2200	2170
リン青銅棒25ミリ	2240	2250
リン青銅線3ミリ	2420	2400
洋白板一般用1.0ミリ	2860	2810
〃　バネ用1.0ミリ	3030	2990

鉛亜鉛製品	大阪	東京
亜鉛板0.3×3×7	620	620
印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
給水管13ミリ	310	310
鉛板1.5ミリ	340	340
鉛線3ミリ	465	475

軽圧品(仲値)	大阪	東京
アルミ箔0.007ミリ	945	1005
〃　小板1ミリ	520	510
〃　大板1ミリ	510	500
〃　5052板	650	550
〃　5083板	665	565
〃　2017板	1035	925
〃　線3ミリ	645	560
〃　快削棒25ミリ	785	780
〃　合金棒25ミリ(17S)	790	760
〃　合金棒25ミリ(56S)	770	720

貴金属(一般小口向け)	
白金(グラム)	◎ 3323
パラジウム(グラム)	◎ 3634
金(グラム)	◆ 4784
銀(キログラム)	◆ 62420

レアメタル輸入価格	5月通関（CIF）
金属ケイ素(99.99%未満)	256
モリブデン酸化物	2193
タンタル	35353
マグネシウム	260
コバルト	9650
インジウム	34604

合金鉄	5月輸入単価（CIF）
フェロマンガン2%以上炭素含有	147
〃　その他	176.9
フェロシリコン55%以上	160
フェロクロム4%以上炭素含有	161.7
フェロモリブデン純分60%以上	2124
フェロバナジウム	5676
フェロニッケル33%未満	432.7
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減　摩　合　金	7月17日改定
(500kg以上、大口価格)	
1種	2710
2種	2635
3種	2565
4種	2265
5種	2190
7種	915
8種	825
9種	745

銅　合　金　地　金		7月17日発表	
(標準価格)		大阪	東京
BC	1種	825	―
	2種	995	―
	3種	1040	―
	6種	885	―
	7種	920	―
YBSC	3種	740	―
LBC	3種	1005	―
PBC	2種	1060	―

非鉄金属材料相場

山元建値	電気銅	720(20)	金	4392(24)
()実施日	電気鉛	296(24)	銀	56,370(24)
	電気亜鉛	340(20)	錫(99.99%)	3,600(10)
	インジウム大口(99.99%)	42,000 ～ 46,000(1)		

キロ当たり円　◎上げ　◆下げ　(7月24日調べ)

非鉄原料 (炉前材) 1トン以上外税持込	大阪 仲間相場	東京 仲間相場
1号銅線	642	639
2号銅線	582	
上銅(新切)	614	613
雑ナゲット	552	554
並銅	563	561
下銅	536	532
銅削粉	539	536
銅さい(30%)	25	25
新切黄銅セパ	464	480
コーペル	440	450
黄銅棒地	442	447
黄銅削粉	436	443
並黄銅	428	421
黄銅ラジエター	325	320
交叉ラジエター	369	349
黄銅鋳物	430	
山送り	235	
上青銅鋳物	503	
並青銅鋳物	489	490
上青銅鋳物削粉	494	484
並青銅鋳物削粉	481	474
新切リン青銅(伸銅)		636
〃(鋳物)	619	
リン青銅削粉	520	508
新切洋白(電子材)	540	524
新切亜鉛	160	160
ダイカストくず	140	140
亜鉛ドロス	140	120
上鉛	◆107	◆105
電池巣鉛ケース込	◆40	◆37
活字鉛	◆102	◆99
新切アルミ1級	166	169
新切サッシ1級	167	170
新切合金1級	157	160
機械鋳物1級	120	120
ビス付サッシP	106	109
合金削粉P	97	97
込ガラP	87	89
カン・バラ	80	84

地金	大阪 仲間相場 高値	大阪 仲間相場 安値	東京 仲間相場 高値	東京 仲間相場 安値
電気銅	◆689	◆684	◆691	◆686
電気亜鉛	322	317	322	317
蒸留亜鉛	313	308	313	308
ダイカスト亜鉛2種	252	246	252	246
再生亜鉛(98%)	222	217	222	217
電気鉛	◆276	◆271	◆276	◆271
再生鉛1号	◆256	◆249	◆256	◆249
再生鉛3号	◆260	◆245	◆260	◆245
錫1号	2350	2300	2350	2300
アンチモン	1080	1030	1080	1030
ニッケル(メッキ用)	◆1700	◆1650	◆1700	◆1650
コバルト	◆10200	◆9900	◆10200	◆9900
セレニウム	4900	4700	4900	4700
ビスマス	1400	1300	1400	1300
カドミウム	500	450	500	450
水銀	1800	1700	1800	1700
アルミ地金99.70%	◎268	◎264	◎270	◎266
アルミ二次地金99%	217	212	217	212
〃 90%	209	204	209	204
アルミ二次合金ADC12	319	314	322	317
鋳物用 C2BS	344	339	346	341
青銅合金地金3種	985	975	1020	1010
〃 6種	855	845	865	855
ハンダ錫60%	1880	1840	1905	1875
〃 50%	1665	1615	1690	1660
〃 40%	1510	1450	1470	1440
減摩合金2種	2620	2590	2625	2595
〃 4種	2250	2225	2255	2225
〃 7種	885	835	885	835
ステンレス・特金 18-8ステンレス 新切	70	70		
〃 ダライ粉	55	55		
13クローム 新切	18	18		
ハイス 9種	130	130		
〃 ダライ粉	—	—		